

12年に1度の^{うま}午年だから馬をもっと知ってほしい

馬の進化



ヒラコテリウム等身大パネル
(馬の博物館所蔵)

生物学
で



馬の頭蓋骨
(北里大学所蔵)

名馬と



南部馬最後の名馬「盛号」

いわれた南部馬

人と馬の共生体

称徳館特別展

馬の毛色



馬毛色図譜

人の暮らしと馬



北海道和種馬

日本の在来馬

青森県産



第29回東京優駿優勝記念杯
(フェアウイン)

第77回天皇賞優勝記念杯
(グリーングラス)

のG1馬

※内容が変更になる場合があります。

2026.1.4(日)~6.7(日)

4/29(水)・6/7(日)
称徳館観覧無料

会場 | 十和田市馬事公苑 称徳館

開館時間 | 9:00~16:30(最終入館16:00) 休館日 | 月曜日(祝日の場合翌平日) 観覧料 | 一般310円 高校・大学生105円 中学生以下無料

主催 | 十和田市馬事公苑指定管理者 NPO法人十和田馬主協会

協力 | 北里大学 公益財団法人馬事文化財団 公益社団法人日本馬事協会 旧盛田牧場 諏訪牧場 濱中牧場(濱中幾治郎氏)
洞内南部駒顕保存会 岩手県立盛岡農業高等学校 北海道和種馬保存協会 木曾馬保存会 野間馬ハイランド 対馬市
串間市観光物産協会 十島村歴史民俗資料館 宮古島市教育委員会 株式会社写真のオクヤマ 十和田流騎馬観光連盟
一般社団法人ヨナグニウマ保護活用協会 帆風美術館 福村拓治氏(順不同)

後援 | 十和田市 十和田市教育委員会 今治市

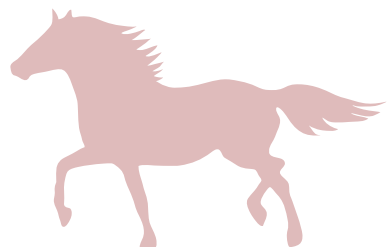
お問合せ | 十和田市馬事公苑 称徳館 ☎034-0106 青森県十和田市大字深持字梅山1-1 TEL 0176-26-2100



人馬一体

～人と共に生きる馬～

4世紀後半(約1,600～1,700年前)に日本へ渡ってきた馬。
運搬・農耕・軍事・祭礼など多くの場面で人々の暮らしを支え、時代と共に役割を変えながら、人と深く結びついてきました。
本展では、馬の進化や生物学で見る馬(骨格標本)、現存する日本の在来馬と絶滅した南部馬、そして青森県で生産され競馬最高峰のレース(G1)を制した競走馬などを紹介します。
人と馬の歩んできた歴史に触れる、午年ならではの展示をお楽しみください。



U 関連事業 U

ギャラリートーク

日時 毎月第2・4日曜日(1/25を除く)
11:00～/13:00～
定員 なし(前日までに申込みください)
参加料 無料(別途観覧料)

南部駒踊りの上演(洞内南部駒踊保存会)



日時 3月22日(日)
10:00～
場所 交流館
参加料 無料
※どなたでもご覧いただけます。

野間馬「きずな」と記念撮影



日時 4月12日(日)
10:00～
(9:30整理券配布)
場所 駒っ牧場
定員 先着30組(1組1本)
参加料 無料
※カメラ・スマートフォンはご持参ください。

装蹄見学会(福村拓治 装蹄師)



日時 4月29日(水・祝)
10:00～12:00
場所 駒っ牧場
定員 なし
参加料 無料

ボディペイントで春まつりを楽しもう (株式会社 写真のオクヤマ)



日時 5月2日(土)
10:00～12:00
13:00～15:00
場所 称徳館(館長室)
定員 なし
料金 1,500円～
写真も撮ってもらえるよ!

特別企画

午年生まれば1年無料!

称徳館年間フリーパス発行(有効期間2026.1.4～12.28)

常設展及び特別展の観覧が無料となります。

※受付に生年月日がわかるものをご提示ください。

[講演会]

在来馬の運動能力と可能性について



日時 5月17日(日) 10:00～11:00
場所 称徳館(民話シアター)
講師 北里大学獣医学部 松浦晶央 准教授
定員 100名
参加料 無料(別途観覧料)

[ワークショップ]

蹄鉄オーナメントを作ろう



日時 5月17日(日) 11:00～12:00
場所 称徳館(民話館テラス)
定員 10名
参加料 1,000円(別途観覧料)
お申込 4/21(火) 9:00～

馬のいろいろ ブックレット



(全5種類)

数量限定 称徳館に入館
するともらえる!

(公社)日本馬事協会提供

2026 ウマ年カレンダー 「馬詩～うまうた～」

称徳館・駒っ牧場で販売中!

1部 1,650円(税込)

購入特典 ポストカード1枚
プレゼント!

※内容が変更になる場合があります。

お問合せ・お申込み

十和田市馬事公苑 称徳館 TEL: 0176-26-2100